

## 平成27年3月教育委員会定例会 会議録

平成27年(2015)3月25日(水)午後2時、出雲市教育委員会定例会を市民応接室に招集した。

### 1. 会議に出席した委員

|               |         |
|---------------|---------|
| 教 育 委 員 長     | 木 村 保 孝 |
| 教育委員(委員長職務代理) | 成 相 善 美 |
| 教 育 委 員       | 下 手 泰 子 |
| 教 育 委 員       | 本 田 惠 子 |
| 教 育 長         | 楨 野 信 幸 |

### 2. 説明のため会議に出席した者

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| 教 育 部 部 長                 | 打 田 祥 一 |
| 教 育 部 次 長                 | 山 田 俊 司 |
| 教 育 政 策 課 長               | 赤 木 亮 一 |
| 学 校 教 育 課 長               | 須 田 英 典 |
| 教 育 施 設 課 長               | 金 山 隆 司 |
| 学 校 給 食 課 長               | 木 代 伸 治 |
| 出 雲 科 学 館 館 長             | 渡 部 尚 美 |
| 子 育 て 支 援 課 長             | 三 島 武 司 |
| 出 雲 中 央 図 書 館 館 長         | 山 本 利 明 |
| 学 校 教 育 課 主 査             | 松 浦 和 之 |
| 学 校 教 育 課 課 長 補 佐         | 多 々 納 満 |
| 学 校 教 育 課 児 童 生 徒 支 援 室 長 | 武 田 寿 博 |

### 3. 会議の書記

|               |       |
|---------------|-------|
| 教 育 政 策 課 主 査 | 和 田 貢 |
|---------------|-------|

### 4. 傍聴者

2名

## 開会

(木村委員長) 只今から平成27年3月出雲市教育委員会定例会を開催いたします。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

### 1. 会議録の承認

(木村委員長) それでは会議録の承認に入ります。前回2月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

(各教育委員) 異議なし。

(木村委員長) 特に意見等ありませんので、2月定例会の会議録については承認といたします。

### 2. 教育長行政報告

(木村委員長) 次に、教育長行政報告を、槇野教育長にお願いします。

(槇野教育長) (以下、報告項目のみ掲載)

(1) 前回以降の動向

- H27.3.1 市芸術文化祭表彰式
- H27.3.3 市議会一般質問 ～3.6
- H27.3.7 大社高校佐田分校閉校式
- H27.3.9 校長の会議
- H27.3.11 市議会文教厚生委員会
- H27.3.14 出雲市合併10周年記念式典
- H27.3.16 市議会予算特別委員会 ～3.20
- H27.3.21 鷺鷥小学校閉校式
- H27.3.21 日御碕小学校閉校式
- H27.3.23 市原子力発電所環境安全対策協議会
- H27.3.24 市議会最終日
- H27.3.25 定例教育委員の会議

(2) 今後の予定

- H27.3.28 光中学校閉校式
- H27.3.31 教職員退職辞令交付式
- H27.4.1 採用・昇任・異動管理職辞令交付式
- H27.4.6 特別支援教育補助者等研修会
- H27.4.10 校長の会議

- H27.4.15 人権・同和教育推進員連絡会
- H27.4.16 新任・転入管理職研修会
- H27.4.22 市町村教育委員会連合会、教育長会
- H27.4.24 出雲地区雇用推進協議会
- H27.4.27 定例教育委員の会議

(3) 3月定例市議会

(1) 一般質問

○珍部全吾議員 **学校統廃合と公共施設の見直しについて**

文科省は公立小中学校の統廃合に関する基準を見直した。

- ①市内で該当する小中学校があるのかどうか。
- ②現在建設中の佐田中学校は、全校で3学級になってしまい、国の「課題があり学校統合等の適否を速やかに検討」に当たると思うが、市長の意見は。

○板倉明弘議員 **貸切バスの新たな運賃・料金制度による影響と対応策について**

- ①新運賃制度によるスクールバス委託料や運行等への影響状況は。
- ②H27年度事業における関係予算の増加額と対応策は。
- ③小中学校の修学旅行等における影響額と今後の対策は。

○小村吉一議員 **学校校務員の待遇改善を求めて**

- ①学校校務員の再任用が3年間と限定され、再公募という形になったが、その意図、理由は何か。
- ②学校校務員は、学校教育の中でどのような存在であるのか、またあるべきと考えるのか。
- ③学校校務員の身分は、その役割と存在を考えると、以前のように正職員であるべきと考える。改善の意図はないのか。

○神門 至議員 **学校給食の地産地消について**

- ①学校給食地産地消推進ネットワーク会議について
  - ・これまでの経過や課題などについて
  - ・今後の会議のあり方などについて
- ②学校給食において、どのような食育がなされているのか。
- ③将来を見据え、どのような消費者教育がなされているのか。

○寺本淳一議員 **新教育委員会制度について**

- ①新しい制度に対する所感は。
- ②新制度の課題またその効果は。
- ③総合教育会議では大綱を策定するようになっているが、現在の第2期出雲市教育振興計画の内容が変わるのかどうか。

(2) 文教厚生委員会

①補助金の見直しについて

特別支援学校就学奨励費＝廃止、小中学生各種大会参加費補助金＝縮小

②市立小中学校における問題行動について(4～12月)

③小中学校の耐震化と改築計画について

西野小学校校舎、今市小学校校舎、平田小学校屋内運動場、第三中学校校舎・

屋内運動場、耐震化(今市小、灘分小、湖陵小、荒木小、中部小、荘原小)

④学校給食地産地消推進ネットワーク会議の検討状況について

⑤出雲科学館の休館日の変更について

(木村委員長) 只今の教育長の行政報告について、何か質問等ありませんか。

(各教育委員) なし。

### 3. 議事

(木村委員長) それでは議事にはいります。「議第52号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を、学校教育課 須田課長 に説明願います。

(須田課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、議第52号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(木村委員長) 特に質疑等がないようですので、議第52号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

(木村委員長) ご異議ありませんので、議第52号については承認します。

(木村委員長) 次に「議第53号 地域学校運営理事会を設置する学校の指定解除及び理事の解任について」を、学校教育課 須田課長 に説明願います。

(須田課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、議第53号について、何か質疑等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(木村委員長) 特に質疑等がないようですので、議第53号について、承認してよろしいですか。

(各教育委員) 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第53号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「議第54号 幼稚園運営協議会を設置する幼稚園の指定解除及び委員の解任について」を、子育て支援課 三島課長 に説明願います。

**(三島課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第54号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第54号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第54号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「議第55号 出雲市スポーツ推進委員の委嘱について」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第55号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第55号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第55号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「議第56号 学校医等の解嘱及び委嘱について」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第56号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第56号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第56号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「議第57号 平成27年度嘱託幼稚園長等の任用について」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第57号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第57号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第57号については承認します。

**(木村委員長)** それではここから、規則・要綱等の、新設・改正・廃止の提案に移ります。議題の数が多いですので、説明と審議、採決は、ある程度まとめて行いたいと思いますが、よろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** それでは、まず、「教育委員会制度改革を主とするもの」として、議第58号から議第68号までを、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 教育委員会制度改革に伴って、いろいろな整備をされて、大変ご苦労様

でした。ただ教育委員長が新教育長に替わるということについては、現段階ではこのまま委員長職があるということですが、その他については教育委員会制度が変わっていきますが、並行しながら動いているということです。今、赤木課長から説明いただきましたが、何か質疑等はありませんか。

**(成相委員)** 新しい制度になった時に、どのような流れでいきますか。

**(赤木課長)** 新しくなった場合は、教育長は今教育委員ですが、教育委員からは外れて、委員は4名で続けていきますが、委員長職は廃止です。

**(成相委員)** それで会議そのものは、同じような形ですね。

**(赤木課長)** はい。

**(木村委員長)** 今度は教育長が中央に座っていただいて、委員の中からどなたかが職務代理者になるということですね。定例会は同じように続くということですね。

**(赤木課長)** はい。

**(本田委員)** 定例会に、市長はお出かけになりますか。

**(赤木課長)** 市長は、基本的に定例会には出ません。総合教育会議というのは、市長と教育委員、教育長との会議ですのでそこには出ますので、市長と意見交換することになります。これは主宰は市長です。

**(成相委員)** 要するに教育委員長と教育長がりましたが、今度は教育長がすべてのことを代表することになるということになりますね。

**(赤木課長)** そうですね。

**(下手委員)** 教育長は教育委員ではないということですね。採決はどうなるのですか。

**(赤木課長)** 可否同数の時は、教育長が決することになります。

**(木村委員長)** 新聞でも既に発表していますが、松江市や江津市は、教育長はまだ任期があるけれども辞任されて、それから新しい教育長が任命されて、新しい制度がすべて入るということにされるようでして、そういった市や町があるようです。出雲市の場合にはそういったことをしないで、このままで続けるということのようです。

**(榎野教育長)** 松江と大田、江津、浜田でしたか、8市のうち4市ですね。

**(木村委員長)** 新しい制度を入れた場合と、今までの形で進める場合と違いはありますが、委員の皆さんと話をしながら基本的に合議制の形になっていますので、採決などはあまり思わしくないということで、皆さんが合議の上で進めるというのが根本だと思います。

今、議第68号まで説明していただきましたが、他にありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第58号から議第68号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第58号から議第68号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「施設使用料関係」で、議第69号から議第76号までを、それぞれ担当課長から説明願います。

**(赤木課長)** **(山本館長)** **(渡部館長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第69号から議第76号について、何か質疑等はありませんか。

**(下手委員)** 学校使用の許可をするのが教育委員会ということは、市内の学校が全部教育委員会へ来て手続きを行うのですか。

**(赤木課長)** 学校経由となります。あいている日を予約するのは学校でしていただきます。

**(木村委員長)** 有料になる場合は、学校の独自判断ではなくて公平にやることが前提でしょうね。

**(赤木課長)** 減免につきましては、全て市教委で判断して、許可を出した団体には減免の認定証を出しますので、それを学校に出せば使用料を払わなくていいということになります。それはもちろん市内一律で、学校ごとに判断することではないです。



**(成相委員)** 借りる関係で、例えば1週間前とか2、3日前でも大丈夫ですか。

**(赤木課長)** それは1回許可を受けていれば、あとはあいているかどうかは学校でないとわかりませんので、それぞれ問い合わせただければと思います。

**(成相委員)** それを持って行けばいいということですね。

**(赤木課長)** そうですね。

**(成相委員)** 出雲市中の学校がこのようにして有料になった段階で、大体どれくらいの収入があるものですか。

**(赤木課長)** ざっと年間1,000万円と試算をしています。

**(成相委員)** 有料になってどれだけ利用者が減るかですね。

**(赤木課長)** そうですね。

**(本田委員)** 科学館の休館日が月に4日に増えるということで、利用者側、特に学校側から見たときに、何か不便ということはありませんでしょうか。以前、使用状況を見た時は予定がびっしりで、非常に多く使われているという印象がありました。

**(渡部館長)** 理科学習については当然、休館日でもこれは行います。問題が出ますが一般の来館者の方、あとは施設利用になります。6か月の周知期間を設けますので、会議については月曜日を避けていただくということでお願いしようと考えておりますので、大きな影響はないと考えております。

**(本田委員)** 学校側は月曜日でも使えるということですか。

**(渡部館長)** 授業は休館日に関係なく行います。休館日と言いましても職員は出ておりますので、年末年始以外は完全休館日で誰もいないという休館日ではありません。

**(本田委員)** わかりました。

**(木村委員長)** 市立の図書館ですが、今高校生などが部屋を借りて勉強している時間が相当あると思いますが、そういうものはやはり無料で借りることができますか。

**(山本館長)** 教育活動に当てはめるのか、読書活動の普及啓発の一環にするのか、その

どちらかにするのかまだ決めておりませんが、いずれにしても免除にして従来どおり学習に来ていただきたいと思っております。

**(木村委員長)** 特に受験前は多分、高校生が大勢押しかけて使わせてもらっていると思いますが、図書館も冷暖房完備で非常に環境が整っていますので、ぜひ使わせてもらいたいと思います。

**(木村委員長)** 他にはありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特にないようですので、議第69号から議第76号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第69号から議第76号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「学校再編に伴うもの」として、議第77号から議第82号までを、それぞれ担当課長から説明願います。

**(赤木課長) (須田課長) (三島課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第77号から議第82号について説明していただきましたが、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第77号から議第82号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第77号から議第82号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「機構改革に伴うもの」として、議第83号から議第86号までを、教育政策課 赤木課長に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第83号から議第86号について、何か質疑等はありませんか。機構改革によるものということで、単純なものだと思います。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第83号から議第86号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第83号から議第86号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「補助金関連」として、議第87号から議第98号までを、それぞれ担当課長から説明願います。

**(赤木課長) (須田課長) (三島課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第87号から議第98号について、何か質疑等はありませんか。

**(成相委員)** 大会参加費の補助金が減るということで、財政が大変だということはわかりますが、金額的にどれぐらい減りますか。

**(赤木課長)** だいたい460万円くらいの削減になります。ただ予算的には、全国大会の場所によって変わってきます。

**(成相委員)** では先ほどの学校施設利用料が1,000万円として、まあちょっと違いますが1,400万円ぐらいですね。

**(赤木課長)** 歳出の減と歳入で、そういうことですね。

**(木村委員長)** 補助金が減るということは基本的に個人負担が増えるのか、あるいは学校負担なのか地域負担なのか分かりませんが、そういった負担になるのかなと思いますが、学校で教育振興会等を持っていますが、そういったお金もある程度見越した上で、とい

う話ではないわけですね。

**(赤木課長)** 見越した、ということではありません。また、要保護や準要保護の対象の保護者については、今回の削減によって個人負担が増になった場合は、就学援助の扶助費の方で対応して、個人負担が増えないように対応したいと思います。

**(木村委員長)** 他にはないですか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第87号から議第98号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第87号から議第98号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、「その他」として、まず議第99号から議第102号までを、教育政策課 赤木課長に説明願います。

**(赤木課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第99号から議第102号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第99号から議第102号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第99号から議第102号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、議第103号から議第106号までを、学校教育課 須田課長に説明願います。

**(須田課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第103号から議第106号について、何か質疑等はありませんか。

**(楨野教育長)** 私が聞くのもおかしいかもしれませんが、不登校相談員の「出勤状況報告書」の様式ですが、様式の統一という点では類似のものと揃っていますでしょうか。

**(武田室長)** 児童生徒支援室長の武田です。県へ報告するほかの様式と揃えて作成したところです。

**(楨野教育長)** 市へ出すものとの統一性についてはどうですか。

**(武田室長)** 他の様式とできるだけ揃えるように、という指示をしてまいりました。勤務と出勤の状況の様式は、大体この様式で統一しております。

**(木村委員長)** 具体的に不登校相談員の方の、この「出勤状況報告書」がありますが、勤務は大体どういう形態になっておりますでしょうか。

**(武田室長)** 1日4時間を想定しております。朝、家庭の方に訪問して子どもと一緒に学校に来る業務が考えられますし、それからもし一緒に来られない場合でも学校に来て、相談室ではほかの不登校傾向の子どもさんの対応をして過ごすような場合もあります。開始時刻が9時になるのか10時から4時間がいいのか、それは児童・生徒の実態によって柔軟にシフトできると考えております。

**(木村委員長)** 実はこの前、この相談員の方と話をしたり、どういうことをしておられるのかと話を聞かせていただきました。実際に家庭の方に赴いて保護者の方と話をしたり、子どもと直接会ったりということをしておられるようでして、勤務の実態が分からなかったもので質問させていただきました。

**(木村委員長)** 他にはありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第103号から議第106号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第103号から議第106号については承認します。

**(木村委員長)** 次に、議第107号から議第109号までを、子育て支援課 三島課長に説明願います。

**(三島課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、議第107号から議第109号について、何か質疑等はありませんか。

**(木村委員長)** 217ページの申込書ですが、これは月の前に申請するのでしょうか。

**(三島課長)** 預かり事業の形態は変わりましたが、やはり保護者の皆さんには継続的に使われる方と、突発的に使われる方があります。これはどうしても出てきます。その保護者の勤務形態にもよりますが、ただ園といたしましては、できるだけ事前に何日には何人ということは把握しておきたいので、こういったものを出しております。ただ突発的に、「急用ができたので、明日お願いします。」というようなことも当然出てきますが、基本的には申込書を事前に出していただきたい、と思っております。

**(木村委員長)** わかりました。

**(下手委員)** 預かり保育を受けられるのは、一定の基準がありますか。例えば保育園のように家で見守る人がいないとか、そういうことも考慮されますか。

**(三島課長)** 継続的に使われる方につきましては、やはり無制限に受けることは難しいですので、就労時間の長い方、あるいは毎日就労されている方を優先するということはしておりますが、突発的に使われる方、あるいは週の内に何回かお勤めになる方も利用することはできます。

**(木村委員長)** 他にはありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第107号から議第109号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(木村委員長)** ご異議ありませんので、議第107号から議第109号については承認します。これで全部終了しましたが、規則とか要綱とか、相当な数の制定や変更があります。作られた方は大変だなと見させていただきました。

#### 4. 報告

**(木村委員長)** それでは報告事項に入ります。報告(1)3月定例市議会への追加提出案件について、「①平成26年度補正予算案件」及び「②平成27年度補正予算案件」を学校教育課 須田課長 に説明願います。

**(須田課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、報告(1)の①、②について、何か質問等はありませんか。

**(木村委員長)** この授業力向上推進員の方お二人を配置するというので、予算が組んでありますが、ある程度こういう方という見込みは付けておられますか。

**(須田課長)** はい。

**(木村委員長)** わかりました。と言いますのは、どなたでもというわけにはいきませんので、検討されて適任の方をしっかりと選んで、推進員としてお願いしていただきたいと思います。

**(木村委員長)** 他にはありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 続いて報告(2)「平成27年度小中学校児童生徒・学級数見込みについて」、学校教育課 須田課長に説明願います。

**(須田課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、報告(2)について、何か質問等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(木村委員長)** 次に、報告(3)「学校給食地産地消推進ネットワーク会議の検討状況について」、学校給食課 木代課長に説明願います。

**(木代課長)** 資料に基づき説明。

**(木村委員長)** 只今の、報告(3)について、何か質問等はありませんか。

**(成相委員)** やはり地元産の野菜を確保するというのは大変で、私も漬物屋ですから、特殊なものは割と限られた生産者で作ってもらうことができますが、こういった人参、玉葱、キャベツといったものは、出雲の農業があまり作っていないということがありまして、現状毎日市場へ行って見ている、地元産というのは非常に少ないです。やはり求めていると言いながら、市場から生産者に対して、価格的に安定性がないとなかなか作ってくれないとか、今、地野菜というのが本当に減ってきていて、農業意欲がないとか、給食で出す場合は、ある程度単価が抑えられてしまうこともありまして、非常に難しいことがあります。特殊な場合、例えばうちなどが加工するのは東京の百貨店で売ると、高いものを買ったりすることができますが、給食となるとそういうことが非常に少ない。しかしながら先日テレビでやっていましたが、自分たちの子どもたち、孫たちのためにという、高齢者の方の農業意欲と言いますか、そういうものに何とか結びつけて、出雲で作ったものを給食で食べさせたいとか、そういう目的がきちんとはつきりわかって作っていただけるようなものを、農協さんとは別に組織していかないと、「使ってもらえるなら作るよ」というところはたくさんあるはずで、そのところをうまくやっていくことによって、地産地消は若干でも生産量が増えていくということはあると思います。野菜部会とかはどうしてもJAさんとか大同青果とかに限られて、本当に多分お金になるところと話をしている人たちが多いたと思いますので、半分ボランティア的な気持ちで、出雲の子どもたちに作ってあげるよというところを、本当に探していったら見つかるのではないかと思います。部会そのものが、どうしても生産性とか、金額的にどうにかやってくれないとか、というようなところでものを見てしまうことが多いので、出雲の子どもたちのためにという感覚で作ってくださるところを頼めば、こういった人参、玉葱、キャベツというのは割と作りやすいものなので、特に斐川は玉葱の産地でもあるし、松江に至っては、くにびきの方ではキャベツの大産地として作っているわけですね。ですから出雲でできないわけではないのであって、そういう農家さんを集めてやられたら、全然違うのではないかと思います。意欲を持ってやってくださる人を集めることが大変なので、何とかがんばって地産地消に努力していく必要があるのではないかと思います。

**(木村委員長)** そういう意味で、このコーディネーターさんの役割は非常に重要だと思います。

**(木村委員長)** 他にはありませんか。



(各教育委員) なし。

(木村委員長) 続いて報告(4) 出雲市教育委員会平成27年3月31日付け及び4月1日付け人事異動について、教育政策課 赤木課長に説明願います。

(赤木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、報告(4)について、何か質問等はありませんか。

(木村委員長) 本当にいろいろお世話になりまして、ありがとうございました。また次の部署でご活躍されますことを祈念いたします。ありがとうございました。

## 5. その他

(木村委員長) 次に、「その他」に入ります。教育委員会の後援・共催事業について、教育政策課 赤木課長 に説明をお願いします。

(赤木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の報告について、質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(木村委員長) その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

(成相委員) 先日、川崎の不登校生徒の事件とかいろいろありまして、報道ではそういう可能性のある子どもたちの集団がたくさんあるとかいっていますが、出雲市内ではそういうことは把握されていますか。

(武田室長) 文部科学省の2月27日時点の調査がありましたが、それに対して出雲市はゼロということで回答しております。実際問題全ての小中学生の安否確認は学校と一緒にできておりますので、それぞれ対応させていただいています。

## 6. 次期教育委員会の開催時期

(木村委員長) それでは次期教育委員会の日程ですが、4月第4火曜日は出雲管内教育長会の予定がされておりますので、日程を変更し4月27日(月)午前10時から庁議室で開催いたします。それでは、以上をもちまして、教育委員会3月定例会を閉会

といたします。

(16:06) 定例教育委員会閉会